

河合町教育委員会会議録

第 8 回 (8月)

日 時 令和5年8月9日(水) 16時30分～

開催場所 河合町役場 3階 第 会議室

出席委員 教育長 上村 欣也
職務代理 福本 優子 委員 森嶋 勝彦
委員 山川 裕子 委員 中村 由香利
委員以外の出席者 教育委員会事務局 次長 中尾 勝人
次長 小槻 公男
指導主事 我妻 活美
指導主事 笹村 光泰

欠席委員 なし

開 会 教育長

《議事及び報告事項》

議案第6号 教科用図書(小学校)の採択について

○経過説明並びに各教科書の調査研究の観点について事務局より報告

○奈良県教科用図書第17採択地区協議会選定結果の報告について事務局から報告と説明

○教科ごとに選定結果をもとに質問と協議の後、採択を行う。

(教育長) はじめに、国語についていかがでしょうか。

(福本委員)

音読など国語の教科書は、読む機会が多いと思うが、それぞれの国語教科書の表記や表現の特徴を簡単に説明してください。また、国語力をつけるための配慮についてはどうか説明してください。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

・読みやすさへの配慮が特に必要な箇所では、ユニバーサルデザイン（UD）に基づくUD書体を使用している。また、ローマ字などに用いるアルファベットには、英語の教科書用に開発されたUD書体を使用している。

・单元ごとに学習を通じて育成する資質・能力を「言葉の力」として明確化し、6学年を通して段階的・系統的に配列することで、螺旋的・反復的に学習を積み重ねられるように配慮している。

○教育出版

・子どもたちが大切な情報を読み取れるよう、配色やレイアウト、表現方法を工夫し、カラーユニバーサルデザインを採用している。また、紙面でもデジタルでも見やすく読みやすいユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用している。

・各单元末の「ここが大事」に教材の重点指導事項を記載している。汎用性のある学習のポイントとして、以後の学習でも役立てられるようになっている。

○光村図書

・混同しやすい配色を避け、色に関する表現が学習に支障を来さないようにしたりしている。また、色だけでなく、線の種類を変え、色に頼らなくても識別できるようになっている。全学年においてUD書体を使用している。低学年では見やすさを高めるために、太教科書体を使用している。

・各单元末に「たいせつ」と「いかそう」の欄を設けている。「たいせつ」では、その单元で身に付けた国語の力を分かりやすくまとめている。「いかそう」では、その单元で身に付けた国語の力をこれからの学習や生活にどのようにいかせばよいか分かるようになっている。

（山川委員）

学習指導用要領でポイントとされている、「主体的・対話的で深い学び」につながるよう各教科書で工夫されている点について教えてください。

（事務局）発行者ごとに以下説明

○東京書籍

・各单元を「見通す」「取り組む」「ふり返る」という課題解決的な三つのステップの学習過程で構成し、着実に資質・能力を身に付けられるようにしている。

○教育出版

・「読むこと」の单元では、子どもたちが見通しをもって学習に取り組めるように、「たしかめよう」「くわしくよもう」「まとめよう」「つたえあおう」の4つの学習ステップが示されている。

○光村図書

・学習や生活の中で感じた子どもの願いや問いを出発点とし、「見通しをもつ」「問いをもつ」「一人でじっくり考える（みんなでもよく考える）」「振り返る」「学習や生活にいかす」という5つのステップで構成されているため、学びの

流れが分かりやすい。また、「みんなでよく考える」場面を想定した伝え合いの例も示されている。

(森嶋委員) ローマ字学習は、キーボード入力にもつながり、必ずできるようになることが必要だが、3者ともそれぞれよく配慮されていると感じた。その中で、光村図書は感受性を養い、語彙力高める工夫がなされている。また、個別最適な学習と協働的な学習がバランスよくできるようになっており、学びの質を高めることができると感じた。QRコードからはワークシートも活用できるとともに、動画では作者へのインタビューも視聴できるなど内容が充実していた。光村図書の選定は、適切であると考えます。

(教育長) 国語について、選定結果報告の通り光村図書を採択することによろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、書写についていかがでしょうか。

(森嶋委員)

書写の学習において、基礎的・基本的な内容を身につけさせるためにどのような工夫がされていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

- ・点画の書き方の特徴を、動物の動きと擬態語を使って表現し、児童それぞれの理解の仕方に合うように多感覚へ働きかける工夫している。
- ・文字の一筆一画を分解し、色分けすることで、どこまで書けばよいのか、より明確に理解することができるよう工夫している。

○教育出版

文字を書くときの原理・原則が理解しやすい図版、文字を見るとき viewpoint、他の文字への応用を図る手立て、友だちと伝え合う活動のための語彙など「理解」したり、「比較・分析」したりすることや友達と「伝え合い」の活動を支える教材を豊富に掲載している。

○光村図書

- ・1教材1目標とし、その教材で扱う要素を焦点化することで、学習のねらいが明確になり、効果的に力をつけられるように配慮している。また、各教材を見開きまたは1ページ構成としており、シンプルでわかりやすい紙面となっており書写が苦手な児童や支援を要する児童にも配慮している。
- ・学習のポイントがひと目でわかる「たいせつ」を、巻末には「『たいせつ』のまとめ」を設け、「書く力」が確実に定着するように工夫している。

(森嶋委員)

自分は左利きだが、いずれの教科書も右利き、左利きで優劣をつけることなく、東京書籍では左利きの例も紹介されている。教育出版では、和紙や墨づくりでは奈良のことも紹介されて、日本の伝統文化にも触れられている。中でも目を引いたのは光村図書で、障がい者用の筆や左利きの定規が紹介されていて、現代の課題からして適切な配慮がなされていると思う。

(教育長) 書写について、選定結果報告の通り光村図書を採択することによる
しいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、社会についていかがでしょうか。

(森嶋委員)

児童が主体となり「問題解決的な学習」を進めるための手立てはどのようになっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

「問題解決的な学習」の学習の進め方を、【つかむ、調べる、まとめる、ひろげる】または、【つかむ、調べる、まとめる、いかす】の4段階で学習が進められるように、学習計画が構成されている。また、見通しをもって学習を進められるように、学習問題→予想→学習計画を適宜提示している。

○教育出版

・教科書の巻頭に、「つかむ・調べる・まとめる・つなげる」と問題解決的な学習の進め方を見取り図に表している。

・単元を通して追究していく問いを「みんなでつくった学習問題」と明示し、「この時間の問い」として単位時間の中心発問を明示したりして、学習者が「問い」をつくりやすいヒントを掲載している。

○日本文教出版

・問題解決的な学習の過程が見えるように「脚注インデックス」が設定されており、学習過程がわかりやすく示されている。子ども一人一人の素朴な問いを大切にしながら、学習問題の質的な広がりや深まりを重視し、集団で問題を追究していくことで自らの見方・考え方が高まっている過程も示されている。

・【わたし(たち)の問題】→【学習問題】→【さらに考えたい問題】、という流れで、子どもたちが主体的に学習できる工夫がされている。

(中村委員)

今使っている教科書になってからQRコード掲載されていますが、次の教科書については、どのようになっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

「まなびリンク」というマークがあり、QR コードから学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。

○教育出版

アプリケーションや動画、ワークシートなど、多数の QR コンテンツにアクセスできるようになっている。

○日本文教出版

QR コードを読み取ることでまなび方の解説動画やクイズなどのコンテンツにアクセスすることができる、多様な QR コンテンツが用意されている。

・各社とも今の教科よりコンテンツが豊富になっており、タブレット端末を使い、子どもたちが自ら学習を進めていく際に有効に活用できるよう配慮されている。

(森嶋委員)

各教科書が単元の中で取り上げている都道府県の数調べた。東京書籍は 19、教育出版 12、日本文教出版が 29 とたくさん取り上げ、47 都道府県すごろくもあった。特徴的なことというとうとう東京書籍はドラえもんをキャラクターとして登場させている。教育出版は、昔の写真を 52 枚もカラー化しており、今後はこのような写真が教科書に掲載されていくのを感じた。日本文教出版は、社会的な事象の根拠を考えることを大切に、探究的に物事を掘り下げながら未来を考えるようにしている。そのなかで、SDG s にも関連させておりよくできていると感じた。

(中村委員)

QR コードのコンテンツが充実しているとのことだが、これを家庭学習に活かすことが大切だと思う。今日も学力調査結果が示されているが、学力の向上を図ろうとするとき、家庭学習の充実が必要で、学校の先生方もこのことを意識し、積極的に活用できるようにしていただきたい。

(教育長) 社会について、選定結果報告の通り日本文教出版を採択することによろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、地図についていかがでしょうか。

(福本委員)

地図は細かい文字も多いですが、地名などの表記についてそれぞれどのように

なっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

・地図中の文字や記号は大きく、丸ゴシック系の字体(フォント)が採用されている。都道府県名は赤の太字に白い縁取りをしてくっきりと見やすくなるように工夫している。

・読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン(UD)書体を使用している。

・地名はすべてに、その他の文章などは3年生配当以上の漢字にふりがなをつけている。

○帝国書院

・中学年向けの親しみやすい表現の「広く見わたす地図(160万分の1)」から、高学年向けのくわしい表現の「都道府県を見る地図(100万分の1図)」の順に配列し、発達段階に配慮している。

・地名の漢字は、各自治体が定めた正式な字を採用し、地名を正しく読めるように、すべての地名の漢字と対応する位置にふりがなを付している。全体にわたり、ユニバーサルデザインフォントを採用している。

(福本委員)

最近、スマホもあり地図離れが進んでいる。帝国書院は、発達段階にも考慮されていて良いと思う。

(森嶋委員)

二者を比較してみると、東京書籍はドローンで撮影された写真が掲載されており、クイズ形式で地図の使い方を学んでいくことができる。また、日本と世界の湖の大きさを比較してその広さを感じることができるよう工夫されている。帝国書院は、近畿地方の5か所が取り上げられていて、3年生の導入段階でも身近さを感じて学習できると思う。学年が上がると人々の暮らしと産業のかかわりをつかんだり、他教科との関連で地図を活用したりできるよう配慮されている。SDGsとの関連にも触れられ、地図マスターへの100問というコーナーもあり内容が充実していると思う。

(教育長)

地図については、選定結果報告の通り日本文教出版を採択することでよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、算数についていかがでしょうか。

(山川委員)

算数が苦手な子どももいますが、そんな子供たちにとって各教科書が配慮している点を説明してください。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

単元の前半は、資質・能力を確実に育むために吹き出しや補助発問などを丁寧に設定している。単元中盤から後半にかけては、児童自らがそれまでに培った資質・能力を発揮し問題解決する機会を創出するため、吹き出しや補助発問を段階的に減少させている。

○大日本図書

新しい単元の前に、「新しい学習がはじまるよ」で関連のある場面についてアニメで紹介されている。また、単元導入が身近で気になる題材で選ばれており、興味を惹きつけやすい。

○学校図書

ポイントとなるところに「考え方モンスター」というキャラクターが記載されており、数学的な見方・考え方のヒントを与えている。1～6年の教科書で統一して登場することで、系統的な数学的な見方・考え方を育成できる。

○教育出版

- ・2年以降の「はてな？」→「なるほど！」→「だったら!？」では学習のポイントが分かりやすく考えを深めていくことができる。
- ・子どもがつまずきやすい内容では、「考えるヒント」が設けられており自分で考えられるようにされている。

○啓林館

教科書のページ数は少ないが、QRコードでの教材が豊富で、類似問題に取り組んだり、グラフや筆算や作図などの手順を動画で確認したりすることができる。

○日本文教出版

- ・単元に入る前に「次の学習のために」で既習事項を復習することができる。また問題ごとにヒントと答えがのっているデジタルコンテンツが記載されているため、自分で確認しながら取り組むことができる。
- ・毎時間に「めあて」と「まとめ」が設けられており、学習の流れが子どもたちにも分かるようにされている。

(中村委員)

各教科書のプログラミング教育の取り扱いについて教えて下さい。

(事務局)

- ・学習指導要領に例示されている単元等で実施するものとして、Scratch等のソフトを使い、正多角形をプログラムして描くという学習内容があるととも

に、低学年からプログラミング的試行を養うことができるよう配慮している。

・発行者ごとに以下説明

○東京書籍

4・5・6年には、「プログラミングを体験しよう!」といった特設ページがあり、他学年においてもQRコンテンツを活用してプログラミングを体験することが可能である。

○大日本図書

全ての学年で「プログラミングにちょうせん」のページがある。

○学校図書

各学年に1箇所ずつ、プログラミング的思考を身につけるためのページを設けている。端末からプログラミング教材を利用することができる。

○教育出版

プログラミング教材が設けられており、プログラミング的思考に焦点化した授業ができるようにされている。

○啓林館

全学年に「わくわくプログラミング」という特設ページが設けられている。

○日本文教出版

全学年にプログラミングが設けられており、内容も日常生活と結び付けられている。

(山川委員)

日本文教出版のQRコードには、「ヒントと答え」というコンテンツがあり、自主学習や家庭学習にも役立つと思う。先生方もこれを有効に活用してほしいと思う。

(教育長)

算数について、選定結果報告の通り日本文教出版を採択することでよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、理科についていかがでしょうか。

(森嶋委員)

理科では問題を見つけ、それを解決するための観察や実験が学習の基本になると思いますが、そのための基礎的な知識や技能を育てるためにどのような工夫がなされていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

観察・実験の際に必要な基礎技能は、巻末の「理科の調べ方を身につけよう」にまとめて示し、必要なときにすぐに確認できるようにしている。また、観察・実験のページに QR コードが付属され、やり方の動画や基礎技能の説明コンテンツが用意されている。

○大日本図書

巻末付録の「理科の学びに役立てよう」に、観察、実験などに関する技能を身につけるための資料を掲載している。ほぼ全てのページに QR コードがあり、豊富なウェブコンテンツを用意している。

○学校図書

子どもが必要な際に随時動画や資料などを閲覧できるよう、QR コードでコンテンツを豊富に掲載している。

○教育出版

二次元コードでは観察・実験の結果・解説・器具の使い方インタビューの動画や、天体ずかん・SDGs ずかんなどのウェブ図鑑が総計 69 個用意されている。

○啓林館

「器具の使い方」など、観察・実験の基本的な技能を、教科書と QR コンテンツの動画を併用することで、定着させやすくしている。

(中村委員)

最近よく言われる、SDGs(持続可能な開発目標)について、理科の教科書での対応はどうなっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

巻頭と巻末に、学んだことを SDGs につなげるページを設けている。また「理科の世界 探検部」や「広げよう！理科の発想」に各目標の SDGs アイコンを示し、学習内容との対応を分かりやすくしている。

○大日本図書

持続可能な開発目標の学習につなげられる資料を取り上げ、持続可能な未来と学習している内容との関係性を学ぶことができるようになっている。

○学校図書

SDGs など現代の課題に対して、学習内容と関連させて自らが問題意識をもち、行動するよう促している。また、裏表紙にその学年の学習内容と SDGs のどの目標が関連しているかを示している。

○教育出版

「資料」「科学のまど」では、SDGs の目標との関連がある場合は、アイコンで表すとともに、目標をより詳しく調べることができる「SDGs ずかん」を用意している。

○啓林館

SDGsに関連する題材には、関連する目標のマークを示し、特設サイト「わくわくSDGs」で、より詳しい情報を知ることができるようにしている。

(教育長)

質問がないようですが、理科について、選定結果報告の通り啓林館を採択することによろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、生活についていかがでしょうか。

(福本委員)

こども園や幼稚園での学びと、小学校1、2年生の生活科での学習のつながりについて配慮されている点を教えて下さい。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について、入学当初の学習の中で発揮されている主な例をイラストや保護者向けメッセージで示している。

○大日本図書

上巻冒頭には、スタートカリキュラムに配慮したページを設け、幼児期に慣れ親しんだ遊びで仲間づくりを進める等、安心して学校生活を送れるような環境づくりの流れが工夫されている。

○学校図書

入学当初から小学校の生活へと円滑に接続できるような構成で、上巻では最初に「はじまるよ しょうがっこう」を設け、これから学校ですることに見通しを持たせ、児童に「もっと知りたい」を促している。

○教育出版

学校生活のスタートにあたり、児童の不安を軽減できるよう、幼児期から親しんだ絵本のような導入ページを設けている。

○光村図書

スタートカリキュラムのページを設け、幼稚園や保育所での学びや育ちを生かし、児童が主体的に学べる構成となっている。

○啓林館

児童が主体的に自己を発揮しながら、安心して学校生活を始められるように、上巻の巻頭に、すたあとぶつく「がっこうだいすき いちねんせい」の単元が設定されている。

(中村委員)

小学校に入学して、低学年でもタブレット端末を利用して学習できるよう工夫

されている点を教えて下さい。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

タブレット PC などを使って記録や観察をするなど、生活科における ICT 機器の有効な活用例が随所に掲載されている。また、ICT を活用して表現する方法を掲載した「まとめようつたえよう」が設けられている。

○大日本図書

デジタルコンテンツが用意され、授業外でも児童の興味・関心に応じて自主的に活用できるように工夫されている。

○学校図書

低学年でもタブレット端末を活用できるよう、カメラやビデオ機能を中心に扱うように工夫されている。

○教育出版

QR コードが設けられ、タブレットなどで読み取り、随時、活用できる。また、タブレット、スマートフォン、電子黒板などの ICT 機器を使用した活動を掲載している。

○光村図書

単元に関わりのある資料を QR コードから読み取り、学習のサポートができる。

○啓林館

児童の発達段階に配慮しながら、タブレット端末、電子黒板、インターネットなど、ICT を活用する学習活動が例示されている。また、デジタル図鑑として、「デジタルたんけんブック」の QR コードが掲載されており、低学年の児童に利用しやすい内容でまとめられている。

(中村委員)

タブレットの活用については、子どもの家庭環境により差が出てくると思う。学校では低学年からそのスキルを確実に習得、定着できるようにしていただきたい。

(教育長)

他に質問がないようですので、生活については選定結果報告の通り啓林館を採択することよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、音楽についていかがでしょうか。

(福本委員)

子どもたちの音楽についての関心や意欲を高めるため、どのような工夫がありますか

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○教育出版

- ・発達段階に応じて、挿絵から歌詞を忠実に再現した写真に移行しており、視覚的にもめあてに迫りやすい。
- ・音楽を思いや意図をもって表現できるよう、スモールステップで技術の習得ができるように工夫されている。
- ・同年代の児童の写真が掲載されており、音楽を身近に感じることができる。

○教育芸術社

- ・児童の心情に即した教材が扱われており、興味、関心をもって学習を進めることができるように配慮されている。技能の習得に関しても無理のないステップが踏まれている。対話的な学びを促し、吹き出しの工夫がされている。
- ・学習上必要な情報を確実に読み取れるよう配色、デザインなどに十分配慮されている。楽譜、文字、イラスト、写真など印刷の発色もよく鮮明である。
- ・友達と協力して音楽をつくったり、音楽で思いを伝えたりする活動を通して、子どもたちが自分自身のよさや個性を生かしながら、他者を尊重し協働していくことができるように配慮されている。

(森嶋委員)

二者のうち教育芸術社は、内容的に音楽の楽しさを大切にしていると感じた。紙面の構成やデザインが工夫されており、写真やイラストも親しみやすい。QR コードのコンテンツも個別の学習を促すよう配慮されている。

(教育長)

他に質問がないようですので、音楽については選定結果報告の通り教育芸術社を採択することよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、図工についていかがでしょうか。

(森嶋委員)

図工の教科書では、作品例や鑑賞用の写真などがたくさんあり、視覚的な要素が大きいのと思いますが、その点についてそれぞれの特徴について説明してください。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○開隆堂

- ・各学年の発達段階に対応した文章表現や擬音語、擬態語を使い、学習の感覚が掴みやすく工夫されているとともに、見やすい文字の大きさとなっている。
- ・写真やイラストを折りこみ、視覚的に親しみを増してイメージをふくらませ、創作意欲を高める工夫がされている。

○日本文教出版

- ・図版・写真などは学習内容と関連付けられ、レイアウトは大小のメリハリがつけられ紙面に動きがあり、児童が興味や関心を持ちやすい。
- ・コントラストや文字の背景色、文字の量が精選され、カラーユニバーサルデザインにも配慮された紙面作りがされている。

(森嶋委員)

開隆堂は、楽しく学ぶことを大切にし、作ってみたい、やってみたいという思いを学びに生かしている。また、創作をから社会に視野を広げ、伝統工芸について興味や関心をもてるように配慮している。日本文教出版は、表現意欲につながるヒントがたくさん見られる。徹底して安全への配慮が示されている。また、協働で学ぶことの楽しさ **SDGs** に向けて教材からプラスチック素材を70%削減して、身の回りの自然を生かす配慮もなされており優れていると思う。

(教育長)

他に質問がないようですので、図工については選定結果報告の通り日本文教出版を採択することよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、家庭についていかがでしょうか。

(山川委員)

家庭科での学習を自分の生活に活かすという点から、家庭生活や地域社会にある課題についても考えていくことが大切だと思いますが、その点についてどのようになっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

- ・現代的な諸課題を意識しながら学習が進められるように、「食育・伝統文化」「衛生・安全」「日本の伝統」などのマークを付けて、日本茶、ご飯、みそ汁、伝統食品、郷土料理、手ぬぐいなどを挙げている。
- ・「食物アレルギー」「防災・地域との連携」「キャリア教育」「プログラミング教育」といったマークを取り上げ、問題解決的な学習展開ができるように配慮されている。

○開隆堂

・防災教育についての特設ページが設けられており、災害前のリスクマネジメントから、災害後のクライシスマネジメントまで、家庭と地域にできることに分けて紹介している。

・消費者教育の題材「生活を支える物やお金」を設けている。

・各題材と環境を関連付けて取り扱い、環境教育や持続可能な社会等の構築に向け実践的態度が身につけられるように配慮されている。

・未来を生きていく子どもたちに、課題に向き合うヒントやエールとなる多様な視点(SDGs、消費者教育、防災教育、キャリア教育、プログラミング教育)を学習内容に関連させている。

(山川委員)

東京書籍は、QRコードからのコンテンツが豊富で写真からの情報も多いと思った。開隆堂は学習の手順が分かりやすく、イラストも豊富でカラーの配色がうまくなされている。また、消費者教育に関わり、成人年齢が18歳になったことを受け、金融商品の取り扱い方にも触れられていることが印象的である。

(教育長)

他に質問がないようですので、家庭については選定結果報告の通り開隆堂を採択することでよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、保健についていかがでしょうか。

(中村委員)

新型コロナ感染症など、健康や安全にかかわる最近の問題について、各教科書ではどのように扱っていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

「犯罪被害の防止」の単元で、インターネットによる犯罪被害について扱われ、「感染症の予防」の単元では新型コロナウイルス感染症をはじめ感染症に関する多くの資料が掲載されていたりしている。

○大日本図書

感染症について資料の掲示があるとともに、新型コロナウイルス感染症の記事やオリンピックでの感染症対策など様々な資料が載っている。

○大修館書店

スマートフォン・タブレットと健康の関係や感染症問題など、健康課題として浮上しているテーマを「資料 もっと学びを広げよう！深めよう！」として数

多く取り上げられている。

○文教社

防犯では、現代問題となっている SNS のトラブルを詳しく紹介し、対処方法などもグループで考えるようになっている。災害では、「着衣泳」など自然災害に備えて、自分たちでできることを考えられるように、「自助・共助・公助」の連携の必要性を紹介している

○光文書院

「心肺蘇生と AED、ASUKAモデル」「ながらスマホ」「危険ドラッグ」「自然災害から身を守る」などを紹介している。また、「心の発達」の単元では、コミュニケーションの在り方を提示することで、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようになっている。

○学研

防犯、防災等の内容を重視し、学習内容を関連させ、4 ページ設けられている。「がん教育」についての記載や「心の健康」ではいじめについて考えるページが設けられている。また、新型コロナウイルスに関する記載されている。

(教育長)

他に質問がないようですので、保健については選定結果報告の通り東京書籍を採択することでよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、英語についていかがでしょうか。

(森嶋委員)

英語に関心をもち、意欲的に話したり、友達と伝え合ったりすることができるようにするために工夫されているところはありますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

- ・単元の見通しをもつ。→自分が言いたいことを考える。→伝え合う。のようにスモールステップの単元構成になっている。
- ・コミュニケーションの設定が多様である。身近な興味関心から出発し、地域、日本、世界へと視野が広がる題材の配列になっている。
- ・学習者用デジタル教科書では、音声や動画、ワークシートが充実している。また、会話練習映像でやり取りの練習ができ、表現の定着が見込める。

○開隆堂

- ・授業で使える表現について教科書の初めに載せている。授業の指示が分かったり、コミュニケーションが豊かになったりするような工夫がされている。
- ・単元の最初に目指すモデルのリスニングを聞く活動を通し、意欲を高め、主

体的に取り組むことができるようにしている。

○三省堂

・Hop で学びの見通しをたて、Step で基礎的基本的な知識・技能を習得し、Jump で実際の場面で活用するという3つの小単元から構成され、スモールステップで学びを深める構成になっている

・5年生は「～紹介しよう」6年生は「～伝えよう」と他者を意識したゴールが設定されている。

○教育出版

・各 Lesson とも映像を参考にし、歌・チャンツで口慣らしをし、聞くことから始め、発話に移行し、その後に、書いて整理した上で、『Final Activity』で発表する活動を配置している

・自己紹介から地域、国内、海外へと、学年・単元が進むにつれて徐々に視点が広がって行くように題材を設定・配置している。

○光村図書

・教科書の内容が、Let's Try! で使われた言葉や活動をもとにされており、中学年から系統立てた内容になっている。

・興味をもってやりとりできる活動を設定し、主体的な学びを進められるようにしている。

・Unit 毎に重点化領域が設定されていることで、わかりやすく、取り組みたくなる活動が設定されている。

○啓林館

・スモールステップで英語力が身につけられるように、各 Unit の構成はインプット→アウトプット→リピートとなっている。

・異なる言語や文化について知ることで、興味や関心を喚起し、新たな知識を身に付けようとするような題材を設定している。

(山川委員)

タブレット端末を利用して、英語を聴いたり、復習したりすることが大事だと思いますが、その点についてどのようになっていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

QRコードを各 UNIT や別冊に配置し、学習活動や家庭学習に使用できる映像、音声を視聴できる。また、発展学習の動画も収録されている。

○開隆堂

QRコードを活動ごとに配置し、音声や映像が確認できるようにしている。

○三省堂

QRコードを各 Lesson に配置し、学習活動や家庭学習に使用できる音声を収録している。

○教育出版

動画や音声を視聴できるようにQRコードやURLを目次に配置し、1つのウェブページで確認できるようになっている。

○光村図書

教科書のQRコードから、アニメーションや実写の活動動画、リスニング音声など、学習に必要なコンテンツを600点以上収録。

○啓林館

QRコードを設け、授業や家庭学習に活用できる音声が用意されている。

(森嶋委員)

全ての教科書についてQRコードからコンテンツを利用し生きた会話を習得できるようになっていると感じた。その中で光村図書はCAN-DOリストがしっかりしており到達目標がしっかりと押えられている。また、5年生で身近なところから自分のこと、他の人、地域と視野を広げながら、6年生では、日本や世界、ひいては将来、未来に拡大していく流れになっていて優れた構成だと思う。

(教育長)

他に質問がないようですので、英語については選定結果報告の通り光村図書を採択することよろしいか。

〈異議なし〉

(教育長) 次に、道徳についていかがでしょうか。

(中村委員)

道徳が教科となるきっかけとなった「いじめ」の問題について、各教科書ではどのように取り扱われていますか。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

・各学年にいじめの防止に直接かかわる「いじめ(人間関係)」、「いのち(生命の尊厳)」、「じぶん(自己肯定感)」の3つのユニットが設置され、繰り返しいじめの防止について考えることができる。

・いじめの場면을直接的に扱う教材と、関連する価値から間接的に考える教材を組み合わせた、「いじめユニット」があり、丁寧に繰り返して学習できるように配慮されている。

○教育出版

「いじめ問題」や「差別問題」について考える教材を体系的に配置している。6年間を通して、いじめや差別をさまざまな側面から考え、深めていけるよう複数の教材が各学年に配置されており、児童はいじめや差別を自分のこととし

て捉え、考えていくことができる。

○光村図書

全学年に「いじめをゆるさない心」として、複数時間を通した教材とコラムのユニットを設定し、重点的に取り組めるようになっている。

○日本文教出版

「いじめの防止」が最も重要なテーマとして位置付けられ、多面的・多角的な視点から考えられるよう複数の教材が用意されている。また、いじめの事象そのものの教材だけではなく、「個性の伸長」「相互理解、寛容」や「友情、信頼」などの内容項目で取り扱う教材の中から多様性への理解や人間関係などをテーマとした教材と組み合わせ、複数の教材を集中的に扱う構成とすることで、この問題に対する心情や態度の育成を図ろうとしている。

○光文書院

・全学年に重点主題として設定し、「いじめを生まない心」を主眼に、子ども自らがいじめの防止などに主体的にかかわる態度を育めるように配慮している。

・直接的・間接的にいじめについて子ども自身の問題として捉えられるような教材を選定している

○学研

・いじめを生まない心について、多面的・多角的な視点から自分との関わりで考えを深めるために、様々な内容項目の教材を用意している。

・「いのちの教育」という最重点テーマは、いじめ防止へつながっている。

(福本委員)

人権侵害や差別などの問題について、道徳の教科書の中で配慮されている事柄について教えて下さい。

(事務局) 発行者ごとに以下説明

○東京書籍

低学年で、セイクシャルマイノリティーの子どもを主人公とした絵本を紹介するなど、子どもたちが LGBTQ などの性の多様性を受け入れられる態度を養えるようにしている。

○教育出版

さし絵などは、服装や持ち物、色などに関して性差の偏りがないように配慮している。また、LGBTQ について考えるきっかけとなる教材を設けている。

○光村図書

教材や挿絵に登場する人物や執筆者に性別の偏りがないようにし、人種・身体的特徴などについても配慮している。

○日本文教出版

・現代の様々な諸課題に対して、配慮が行き届いている。中でも、いじめ防止は最重要テーマの一つとして、多岐にわたる工夫がされている。

・情報モラルを扱った教材が「心のベンチ（コラム）」と組み合わせて掲載されており、情報活用能力を育むことができるようになっている。

○光文書院

登場人物の男女比や国籍、イラストの配色など配慮している。

○学研

発達の段階を考慮し、様々な観点から人権や福祉に関わる教材を適切に扱っている。

（山川委員）

日本文教出版は、付録に道徳ノートがあり、これを活用して学習の振り返りができ、有効だと思う。

（中村委員）

いじめの問題について日本文教出版が重点として学んでいけると思う。9月から実施される小学校の気づき見守りアプリと連動させ、教科書での学びと融合していじめ問題に効果をあげていてもらいたい。

（教育長）

他に質問がないようですので、道徳については選定結果報告の通り日本文教出版を採択することよろしいか。

〈異議なし〉

（教育長） 全般的なご意見があればお願いします。

（森嶋委員）

信教出版の見本が届いていないとのことだが、どういった経緯なのか疑問に思う。

（事務局）

信教出版は、長野県の発行者であり、地域での採択を考えているようで、広域に見本を送付していない。選定において見本が送られてこない場合は、できる範囲で調査研究を行うとの通知があり、協議会においてもそれに則って対応し、今回調査研究されていない。

（教育長）

それでは長時間、慎重にご審議いただきありがとうございました。最後に、改めて教科書ごとの採択結果を確認します。

国語 光村図書

書写 光村図書

社会 日本文教出版
地図 帝国書院
算数 日本文教出版
理科 啓林館
生活 啓林館
音楽 教育芸術社
図画工作 日本文教出版
家庭 開隆堂
保健 東京書籍
英語 光村図書出版
道徳 日本文教出版

以上です。

これで日程1、「令和6年度以降使用小学校教科用図書の採択について」を終わります。

〈休憩〉

議案第7号 日程2 奈良のお仕事フェスティバルの後援について
○資料に基づき事務局より説明

(教育長)

後援を了承することよろしいか。

〈異議なし〉

【了承済】

その他

報告事項

(小槻次長)

○令和5年度の通学合宿について

・「かわいすな丸合宿」として、10月6日(金)放課後に実施予定

(我妻指導主事)

○令和5年度全国学力・学習状況調査結果速報について

・次回定例教育委員会について

令和5年9月27日(水) 午後4時00分～

河合町役場 会議室

閉 会 教育長 午後 18時40分 閉会宣言